

ケーススタディ

Bidfood社のサプライチェーン最適化

Manhattan Solutions

オペレーション

配送センター: 16 - オランダ

マンハッタンソリューション

WMOS(オンプレミスWMS), スロットティング最適化, Supply Chain Intelligence



課題

市場環境の変化と継続的なビジネスの成長により、Bidfood社の既存のサプライチェーンシステムインフラの限界が明らかになっていました。

ソリューション

マンハッタンのサプライチェーン・ソリューションの導入により、Bidfood社の流通ネットワークを最適化し、将来のサプライチェーン・ニーズをサポートします。

進捗状況と結果

アジリティの向上により、Bidfood社は刻々と変化するビジネス環境の中で競争力をもつことができます。

「マンハッタンのサプライチェーン最適化ソリューションのおかげで、私たちは“食への情熱とサービスへの情熱”という約束を守ることができます。」

TOM BERK, SUPPLY CHAIN DEVELOPMENT MANAGER, BIDFOOD

PUSH POSSIBLE

Manhattan
Associates.

Bidfood社、

成長への準備

流通ネットワークの最適化

オランダの外食産業向け卸売業者であるBidfood社は、マンハッタン・アソシエイツのサプライチェーン・ソリューションをオランダ国内にある16の倉庫すべてに導入し、流通ネットワークの将来性を高め、DC内およびDC間の業務効率を向上させます。

Bidfood社は、ホテル・ケータリング業界やヘルスケア業界の企業・団体に、食品・飲料製品や非食品を幅広く提供しています。Bidfood社は、環境、持続可能性、健康、ホスピタリティ、サプライチェーンへの責任、そして食とサービスへの情熱に重点を置いて活動しています。

Bidfood社は、常温商品用のナショナル・ディストリビューション・センター（NDC）と、チルド商品用の温度管理されたDCを持っています。さらに、全国に一つのリージョナルDCと、地域のお客様をサポートする10の小さなサテライトDCを持っています。オランダの外食産業向け卸売業者は、60,000SKUの幅広い品揃えをオランダ全土のお客様に提供しています。従業員は約2,000人、350台のトラックが毎日、グループのお客様に食品や飲料をお届けしています。

Bidfood社が事業展開している市場は、急速に変化しています。マージンは小さく、リードタイムは短い。変化する市場環境に対応し、将来のビジネス成長を予測するために、Bidfood社は柔軟で拡張性のあるサプライチェーン・マネジメント・ソリューション・プラットフォームを必要としていました。これまで同社は、自社のDCをサポートするために、いくつかの大きくカスタマイズされた倉庫管理ソリューションに依存していました。これらのソリューションでは、ビッドフード社の運営方法に制限が生じていました。

Bidfood社は、同社の成長を実現するために、新たな流通管理ソリューションの検討を開始することを決定しました。

市場環境の変化

「マージン」が減少しリードタイムが非常に短いため、オペレーションを完璧に実行する必要があります。私たちの製品は、適切な場所、適切な時間に届けられなければなりません。現在および将来の市場要求に対応するためには、プロセスとオペレーションを変更する必要があります」と、ビッドフード社のプライチェーン・デベロップメント・マネージャーで

あるTom Berk氏は言います。「私たちは、サイロ化した部門別の考え方から、クロスファンクショナルでプロセススペースのアプローチへと、組織のマインドセットを完全に変えました」。

「マンハッタンのソリューション・ソフトウェアを導入したことで、確実に効率が上がりました。視認性が向上したため、サプライチェーンの実行プロセスをコントロールできるようになりました。」

新しいオペレーションをサポートするために、Bidfood社は新しい流通管理機能を必要としていました。Tom Berk氏は次のように説明します。「我々のレガシーシステムは、機能的に限界に達しており、今日のように刻々と変化する業界の性質に対応できなくなっていました。」

大量の製品を処理できる

Bidfood社は、新しい流通管理ソリューションの選定プロセスを、現在の事業活動に焦点を当てるだけでなく、今後5年間に予想される市場や組織の発展を考慮して、ビジネスの主なニーズを定義することから始めました。その結果、Bidfood社はマンハッタン・アソシエイツを選定しました。Bidfood社がマンハッタンを選択した理由の一つは、食品業界の他の多くの組織が肯定的な経験をしていることです。さらに、マンハッタン・アソシエイツのソリューション・コンポーネントは、サイズや賞味期限が異なる商品を大量に処理するBidfood社の倉庫で見られるような、大量の商品処理に非常に適しています。

Tom Berk氏は、「マンハッタン・アソシエイツは、そのソリューションの品質に加えて、一緒に仕事をする上での素晴らしいパートナーです。マンハッタンのチームメンバーは本物のサプライチェーンのプロフェッショナルです。同社は研究開発に多大な投資をしており、彼らのソフトウェアソリューションは、我々のビジネスやビジネス環境と同じように絶えず進化しています。まさに私たちが求めていたサプライチェーンのパートナーです。」と評価しています。

Bidfood社のNational Fresh CentreのマネージャーであるErwin Bommerson氏は、同僚の言葉を支持しています。「私たちはマンハッタンと素晴らしい関係を築いています。私たちが本当に感謝しているのは、彼らが自らの経験に基づいて、私たちをリードしてくれることです。マンハッタンのスタッフは、私たちが依頼したことをただ実行するのではなく、私たちが出したソリューションを正直に、時に批判的に分析します。この正直で協力的な導入プロセスにより、当初予想していたよりも優れたソリューションを得ることができました。」



全く新しい流通環境

マンハッタンのサプライチェーン・システム・プラットフォームの導入は、Bidfood社が事業全体に展開する全く新しいシステムインフラの一部です。Bidfood社は、SAP社のERPシステムとATG社のEコマースプラットフォームも導入しています。

マンハッタンの専門家チームと相談しながら、マンハッタンのWMS、スロットティング最適化、Supply Chain Intelligenceの各ソリューションを導入しています。これらのソリューションは、Bidfood社の広範な流通ネットワーク全体のコラボレーションを促進し、オーダーフルフィルメントプロセス全体を改善します。

「マンハッタン・アソシエイツをサプライチェーン・パートナーとして選択したことは、間違いなく正しい判断でした」と、Bidfood社のDirector OperationsであるHans van der Ster氏は語ります。「マンハッタンは我々の戦略的目標の実現に貢献してくれています。」

「マンハッタンのソフトウェアを導入したことで、確実に効率が上がりました。私たちはサプライチェーンの実行プロセスの可視性を高め、それをコントロールできるようになりました。」とErwin Bommerson氏は話します。「マンハッタンのソリューションは、私たちの流通業務におけるすべてのプロセスステップを接続し、自動化する能力を提供してくれます。このシステムのトラック&トレース機能は、私たちにとって非常に価値のあるものです。どの商品が入ってきて、どこにあるのか、どうやってお客様に届けるのかがわかります。すべてをスキャンし、ボイスピッキングを使用しています。私たちのオペレーションは確実に改善されました。将来的には、マンハッタンの倉庫管理システムの機能をさらに導入していく予定です。マンハッタンのスケーラブルなソリューションは、今後も成長し続けるための余地を確実に与えてくれます。」

